

達の相談室では、就学前のお子さんを対象に、言語聴覚士や心理士が相談に応じます。相談時間は、月曜～金曜日の午前9時～午後5時。お問い合わせは、ことばと発達の相談室 ☎486-9887へ。

「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール

千葉県歯科衛生士会では、「健康かみかみ弁当」の作品を募集します。応募方法など詳しくは、8月31日(月)までに電話で母子保健課へ問い合わせるか千葉県歯科衛生士会HPをご覧ください。

生涯学習
特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

公民館 阿蘇公民館 ☎488-1185
◆夏休み自由研究～カラーサンドアート～
ビンの中にカラフルな砂を入れてアートを楽しみます。小学生対象。先着7人。上履き、飲み物、ビニール袋持参 ☎8月4日(火)午前9時30分～11時30分 費350円 ☎午前9時から電話か直接同館へ
◆木工工作～ウッドストリングアート～
板に打ち付けたくぎの間に糸を巻き付けます。小学生対象(低学年は保護者同伴)。先着7人。上履き、飲み物、ビニール袋持参 ☎8月5日(水)午前9時30分～11時30分 費200円 ☎午前9時から電話か直接同館へ

◆夏の夜自然探検！ 米本団地周辺の植物やセミ・昆虫などを観察します。小学生以上対象(低学年は保護者同伴)。先着10人。雨天中止。懐中電灯、飲み物、うちわ持参。長袖長ズボン着用 ☎8月11日(火)午後7時～8時50分(受け付けは午後6時30分) ☎午前9時から電話か直接同館へ
高津公民館 ☎450-0353 ◆平和事業協賛講座 心に残る映画劇場『父と暮らせば』を鑑賞し平和の尊さを考えます。市内在住の成人先着12人。上履き、飲み物など持参 ☎7月30日(木)午前9時30分～12時 ☎午前9時から電話で同館へ
勝田台公民館 ☎485-5202 ◆「夏休み親子木工教室」～伸びる本立てを作ってみよう！～
市内在住の小学生とその保護者対象。各回先着6組。飲み物持参 ☎8月6日(木)①午前9時～正午、②午後1時～4時 費600円(材料費) ☎午前9時から電話か直接同館へ
村上公民館 ☎485-5452 ◆お小遣いの使い方と貯金箱作り
お小遣いについての講話と貯金箱の作成。市内在住の小学1年生～小学3年生対象。先着10人。筆記用具・色鉛筆・ハンカチ・飲み物持参 ☎8月5日(水)午前10時～正午 ☎午前9時から電話か直接同館へ
◆夏休みロボット作りに挑戦！
太陽光で動くロボット作り。市内在住の小学4年生～6年生対象。先着5人。筆記用具・ハンカチ・飲み物持参 ☎8月3日(月)午前10時～正午 ☎午前9時から電話か直接同館へ

郷土博物館 ☎484-9011
◆夏休み博物館シアター
日本・世界の怖い話・不思議な話を「語りの会やちよ」の皆さんによる昔語りと紙芝居で鑑賞します。幼児から大人対象(小学3年生以下保護者同伴)。先着40人 ☎7月26日(日)午後1時30分～3時 ☎電話か直接同館へ
◆子ども体験教室「火起こし体験・貝殻細工づくり」
古代の人々の生活を紹介します。貝殻細工づくりや火起こし体験をします。小学生対象(保護者同伴)。各回先着9組 ☎8月10日(祝)①午前10時～11時30分、②午後1時30分～3時 費100円(材料費) ☎前日までに電話か直接同館へ
講座・教室 農業交流センター ☎406-4778 いずれも申し込みは電話か同センターHPから
◆タコス作り
手作りトルテイヤをサルサソースで食べます。色とりどりの鮮やかな具材を挟みます。先着16人。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、飲み物持参 ☎8月25日(火)午前10時30分～午後1時 費2,000円(当日持参)
◆昆虫教室
カブトムシ、クワガタの生態と飼育についてわかりやすく説明します。カブトムシもしくはクワガタの成虫を1匹持ち帰れます

秋季市民テニス大会は中止
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2年度の八千代市秋季市民テニス大会は中止することになりました。お問い合わせは八千代市テニス協会・山根 ☎090-2409-5674へ

す。各回先着30人(小学生未満は保護者同伴) ☎8月2日(日)①午前10時～正午、②午後1時30分～午後3時30分 費500円(当日持参)
◆親子料理教室
お手軽一汁一菜。焼きおにぎりとかき揚げと味噌汁を作ります。先着10組20人(子どもは5歳以上対象)。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、子ども用の上履き持参 ☎8月4日(火)午前10時～午後1時 費1組1,600円(当日持参) 1人追加ごとに800円
オーエンス八千代市民ギャラリー ☎406-4116 ◆土曜日のアトリエ
小学生向けの簡単な工作教室です。お気軽に遊びに来てください。小学生・親子対象。各回先着10人 ☎7月18日(土)、25日(土)午後1時～3時 ☎直接同館ライブスペースへ
◆立川伸「ジオラマ展」
建物や装飾など細部までこだわって作られ、さまざまな場面・情景をリアルに再現したジオラマの世界。懐かしさや物語を感じることができます ☎7月31日(金)～8月16日(日)午前9時～午後5時※8月3日(月)、11日(火)は休館

八千代市身体障害者スポーツ大会を中止します
9月26日(土)に市民体育館で開催を予定していました八千代市身体障害者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民や関係者、来場者の皆さまの安全面を考慮した結果、開催が困難であると判断し、中止とします。
お問い合わせは、八千代身体障害者福祉会 ☎485-1245または障害者支援課へ。

「新しい生活様式」における熱中症予防行動と熱中症警戒アラート(試行)の運用開始について

今夏は、新型コロナウイルス感染症対策のため「新しい生活様式」における熱中症予防行動が求められています。今年、特に注意すべきポイントを紹介するので、参考にしてください。
■適宜マスクを外して休憩を
気温・湿度が高い中でのマスク着用は熱中症のリスクが高まる恐れがあります。屋外で人と2m以上(十分な距離)離れているときはマスクを外すようにしましょう。着用時は、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心掛けましょう。
■冷房の使用について
熱中症対策のためにはエアコンの活用が有効ですが、一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで換気を行っていません。感染症予防のため、冷房時でも換気扇や窓開放により、換気をしましょう。換気により室内温度が高くなるので、エアコンの温度をこまめに調整しましょう。
■高齢者、子ども、障害者の人々への声掛け
熱中症になりやすいので十分に注意してください。3密を避けつつも、目配りや声掛けをするようにしましょう。日本小児科医学会では、2歳未満のお子さんのマスク着用は危険という見解を出しています

すので、ご注意ください。
【次の症状が出たら注意が必要】
■症状
筋肉痛や大量の汗、めまい、頭痛や吐き気など。重症になると命に関わることも。
■熱中症を疑う時は
①涼しい場所に移動する、②衣類を緩め、体を冷やす(脇の下や足の付け根が効果的)、③水分や塩分などを補給する。
自力で水分が取れない、症状が改善しないときはすぐに病院へ。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントをまとめました(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html をもとに八千代市作成

熱中症警戒アラート(試行)の運用を開始しています
熱中症の危険性が極めて高いことが予測される場合に、防災無線とやちよ情報メール(健康情報)でお知らせします。熱中症警戒アラートが発表されたら、外出はなるべく避け涼しい環境で過ごし、運動は中止しましょう。
詳しくは市HPをご覧ください。右のコードからも見られます。
(健康づくり課 ☎483-4646)

講座・イベントへ参加するに当たり感染症対策にご協力ください
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、参加時は必ずマスクを用意のうえ着用してください。
以下の場合は講座・イベントへの参加を控えてください。
●発熱などの体調不良の場合
●過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航・当該在住者との濃厚接触がある場合
なお、参加者の名簿を作成し、感染者が確認された場合、保健所などの公的機関に提出することがありますので協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安
いずれかの症状がある人は、帰国者・接触者相談センターに相談、または市内医療機関に電話をした上で受診してください。
●息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある ●高齢者や妊婦、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPDなど)の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある ●発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続くときや、強い症状と思う場合は必ず相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない人も同様です) ※小児は、帰国者・接触者相談センターや、かかりつけ小児医療機関に電話などで相談してください。
▶帰国者・接触者相談センター
習志野健康福祉センター(習志野保健所) ☎475-5154 費475-5122(平日午前9時～午後5時)。受付時間外は、千葉県電話相談窓口(コールセンター) ☎0570-200-613へ。相談した結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介します。複数の医療機関を受診することは控え、マスクを着用するほか、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。
▶市内医療機関
医師がPCR検査を必要と判断した場合、医師が八千代PCRセンターの予約を行います。予約日時に車で向かい、ドライブスルー方式でPCR検査を行います。